

令和5年8月25日

各位

大島宏彦元副会頭の訃報に接して

突然の訃報に大変驚いております。

大島宏彦さんは、当地域を代表する報道機関の代表として、また、財界活動にも力を入れられ、地域全体の魅力の発信に多大な貢献をされました。

名古屋商工会議所では1998年から2004年まで副会頭をお務めいただきましたほか、流通委員会委員長などをご歴任いただき、街づくりの推進に取り組まれました。

とりわけ、2005年の「愛・地球博」では、国際博覧会特別委員会委員をお務めいただき、2003年度にはメキシコへの経済交流使節団の団長として、愛・地球博でのメキシコとのパイプ役にご尽力されました。

また、全国に先駆けて、デジタルコンテンツ産業の育成・振興を目的とする「ジャパン・デジタル・アニメーション・フェスティバル」を1999年に立ち上げ、「登竜門プロジェクト」の事業名称のもと、若手人材の発掘や育成にも力を入れられ、今日の我が国の新たな成長産業の創出にも取り組んでいただきました。

そして、中日ドラゴンズのオーナーとして、本拠地をナゴヤ球場からナゴヤドーム（現バンテリンドームナゴヤ）への移転に尽力されるなど、当地のスポーツ振興にも大きく貢献されました。

急なご逝去は本当に残念でなりません。心からご冥福をお祈り申し上げます。

名古屋商工会議所
会頭 嶋尾 正